

# 令和4年度8月定例記者会見 次第

日時：8月25日（木）13時30分

会場：糸島市役所 庁議室

## 【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、  
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長、関係課（下記参照）

## 1 市長あいさつ

## 2 案件

### （1）市長発表

- |                          |           |
|--------------------------|-----------|
| ①令和4年糸島市議会第3回定例会提出議案について | 総務課       |
| ②令和4年度補正予算（第7号）の概要       | 財政課       |
| ③令和3年度決算の概要              | 財政課       |
| ④シニア活躍ステーション「はっする」オープン   | 介護・高齢者支援課 |
| ⑤糸島産主食用米活用事業について         | 農業振興課     |

### （2）その他

真鯛フェアの開催について	水産林務課
--------------	-------

## 3 懇談・その他

糸島産主食用米活用事業の一環で、多方面に向けた支援米贈呈式を、下記のとおり開催します。皆さまのご参加をお願いいたします。

【日時】8月定例記者会見終了後 【場所】糸島市役所庁議室

### ■次回定例記者会見の開催日時(予定)

日時：9月26日（月）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

## 令和4年糸島市議会第3回定例会提出議案について

- ☆ 9月1日から開会予定の糸島市議会第3回定例会に付議する議案を、本日送付いたしました。
- ☆ 案件といたしましては、議案第80号「糸島市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について」から議案第99号「令和3年度糸島市下水道事業会計決算の認定について」までの20議案のほか、報告3件を提案させていただくこととしております。

### ※提出議案 20件

#### ◇ 条例議案〔3件〕【一部改正条例3件】

糸島市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について

糸島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

糸島市駐車場条例及び糸島市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

#### ◇ その他の議案〔2件〕

工事請負契約の変更について（糸島市新庁舎建設工事）

市道路線の認定について

#### ◇ 補正予算〔5件〕

令和4年度糸島市一般会計補正予算（第7号）

令和4年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）

令和4年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

令和4年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

令和4年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

#### ◇ 令和3年度決算認定〔10件〕

### ※報告 3件

#### ◇ 令和3年度糸島市継続費精算報告書について

令和3年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率について

議会の委任による専決処分について（職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解）

☆ 議案の内容といたしましては、

## ●条例議案（3件）

〔一部改正（3件）〕

### 【子育て支援課】

議案第80号 糸島市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について

※ 糸島市子どもの権利委員会を附属機関として設置するため、条例を改正するもの。

### 【総務課】

議案第81号 糸島市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

※ 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

### 【市民課】

議案第82号 糸島市駐車場条例及び糸島市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

※ 住居表示の実施に伴い、条例を改正するもの。

## ●その他の議案（2件）

### 【公共施設管理課】

議案第83号 工事請負契約の変更について

※ 糸島市新庁舎建設工事請負契約について、工事の施工内容が一部変更となり、その工事費が増加したため、契約の金額の変更を行うことについて、議会の議決を求めるもの。

契約の金額 変更前 50億3,800万円

変更後 51億2,647万3,000円

### 【建設課】

議案第84号 市道路線の認定について

※ 市道路線（2路線）を認定するため、議会の議決を求めるもの。

## ●令和4年度補正予算（5件）

### 【財政課】

議案第85号 令和4年度糸島市一般会計補正予算（第7号）

※ 今回の補正：18億7,721万3千円を追加し、予算総額471億9,716万9千円とする。

【別途財政課作成資料あり】

**【人権・男女共同参画推進課】**

議案第86号 令和4年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：709万2千円を追加し、予算総額1,717万6千円とする。

**【国保年金課】**

議案第87号 令和4年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：7,447万円を追加し、予算総額126億6,416万1千円とする。

**【介護・高齢者支援課】**

議案第88号 令和4年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

※ 今回の補正：6億3,239万4千円を追加し、予算総額95億7,012万9千円とする。

**【国保年金課】**

議案第89号 令和4年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：1,426万4千円を追加し、予算総額16億5,365万2千円とする。

**●令和3年度決算認定（10件）**

※ 地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。＜8件＞

**【財政課】**

議案第90号 令和3年度糸島市一般会計歳入歳出決算の認定について

**【人権・男女共同参画推進課】**

議案第91号 令和3年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について

**【国保年金課】**

議案第92号 令和3年度糸島市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

**【介護・高齢者支援課】**

議案第93号 令和3年度糸島市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

**【国保年金課】**

議案第94号 令和3年度糸島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

**【コミュニティ推進課】**

議案第95号 令和3年度糸島市渡船事業特別会計歳入歳出決算の認定について

**【水産林務課】**

議案第96号 令和3年度糸島市二丈福吉財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

【水産林務課】

議案第97号 令和3年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

※ 地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。<2件>

【業務課】

議案第98号 令和3年度糸島市水道事業会計決算の認定について

【業務課】

議案第99号 令和3年度糸島市下水道事業会計決算の認定について

●報告（3件）

【財政課】

報告第10号 令和3年度糸島市継続費精算報告書について

※ 継続費に係る継続年度が終了したので、地方自治法施行令第145条第2項の規定により、議会に報告するもの。

【財政課】

報告第11号 令和3年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率について

※ 令和3年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率を算定したので、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの。

【ブランド政策課】

報告第12号 議会の委任による専決処分について（職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解）

※ 職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分をしたので、同条第2項の規定により、議会に報告するもの。

[事故の概要]

職員が公務中に、公用車を後退させた際、公用車の後部が駐車中の相手方の車両の右前部に接触した。これにより、相手方の車両の右前部が破損した。

過失割合 市 100% 相手方 0% 損害賠償額 197,000円

◆問合せ先

総務部 総務課 (担当：藤嶋)

TEL 323-1111 (代表) 内線1210

332-2100 (直通)

# 令和4年度一般会計補正予算(第7号)等の概要 (令和4年 第3回定例会)

## ■一般会計補正予算(第7号)

補正額 18億7,721万3千円の追加

補正後予算総額 471億9,716万9千円

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策等に関連する経費や令和3年度決算に伴う国・県支出金返還金、当初予算編成後に生じた事務事業、基金積立金等にかかる予算を追加計上しています。

財源は、地方交付税、国県支出金、繰越金等で対応しています。

## <補正予算に係る主な事業>

( ) は、所管課

### 【一般会計：歳出】

#### 2款 総務費

◆P24~25 情報システム管理費(国10/10) 1,245万5千円

コロナ禍において増加しているWeb会議への対応を行うための端末等を整備します。

(情報政策課)

◆P26~27 再生可能エネルギー等推進事業費(脱炭素推進重点対策加速化補助金)

2,576万6千円

2050年の脱炭素(カーボンニュートラル)社会の実現に向け、個人住宅への太陽光発電や蓄電池の設置に対して、費用の一部を補助します。(国10/10)

(環境政策課)

#### 3款 民生費

◆P28~37 国・県支出金等過年度収入返還金 3億1,063万2千円

令和3年度事業の実績等により、国・県支出金を、国及び県に返還します。

(介護・高齢者支援課、地域福祉課、福祉保護課、子ども課、子育て支援課)

◆ P30～33 児童健全育成推進事業費（子どもの権利委員会運営事業） 34万6千円

子どもの権利条例を検討する委員会設置に係る費用を計上します。（子育て支援課）

◆ P34～35 放課後児童クラブ管理運営費（放課後児童クラブ施設図面電子データ化委託）

163万4千円

放課後児童クラブ施設の図面を電子データ化することで、長期にわたる施設管理の適正化等を図ります。（国10/10）（子ども課）

4款 衛生費

◆ P36～37 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 1億9,850万9千円

※過年度収入返還金は除きます

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の対象者拡大や、オミクロン株対応ワクチンの追加接種に迅速に対応するための接種体制を確保します。（国10/10）（健康づくり課）

◆ P36～39 国・県支出金等過年度収入返還金 2億7,865万7千円

令和3年度事業の実績等により、国・県支出金を、国及び県に返還します。

（健康づくり課、子育て支援課）

6款 農林水産業費

◆ P38～39 生産振興対策関係費（ふくおかの畜産競争力強化対策事業補助金）

3,025万2千円

畜産・酪農の競争力強化のため、県補助事業を活用して実施する機械等の整備事業において、当初計画から一部変更して採択されることに伴い、増額を行います。（県1/2、事業者1/2）

（農業振興課）

◆ P38～39 生産振興対策関係費（畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金）

1億6,199万6千円

畜産・酪農の収益性を高めるため、地域の中心的な役割を担う経営体を実施する畜舎の新築整備が、国の補助事業として採択されたことに伴い、事業費の増額を行います。（国（県）1/2、事業者1/2）

（農業振興課）

7款 商工費

◆ P42～43 企業立地関係費 492万円

企業誘致の推進等による立地需要が増加しており、産業団地等の不足が見込まれるため、新たな産業団地造成に向けた検討・調査を行います。（商工振興課）

## 8 款 土木費

### ◆ P44~45 交通安全施設整備事業費（サイクルツーリズム走行環境整備事業） 1,539万8千円

ナショナルサイクルートの一部に含まれる福岡・糸島ルートの舗装整備や案内板設置を行い、自転車利用者の安全確保とサイクルツーリズムを推進します。（県10/10）（建設課）

## 9 款 消防費

### ◆ P44~45 地域防災対策費（防災協力事業所等登録事業） 360万円

防災の取り組みを積極的に行う防災協力事業所等の「見える化」を進めるため、ステッカー等を交付し、市民と事業所等との繋がり、地域の防災力強化を推進します。（危機管理課）

### ◆ P44~47 地域防災対策費（避難所運営資機材備蓄事業） 1,434万円

災害時における避難者の感染症対策を十分に行うため、パーテーションや簡易ベッド、簡易トイレ等の器材を拡充します。（国10/10）（危機管理課）

## 10 款 教育費

### ◆ P46~47 生徒指導充実事業費（不登校児童生徒支援強化事業・不登校対応指導員配置事業） 136万2千円

市独自でのスクールカウンセラー配置や不登校対応指導員の1名追加配置などを行い、不登校児童生徒のきめ細かな復帰支援を行います。（県2/3）（学校教育課）

### ◆ P46~47 情報教育推進事業費（国10/10） 946万2千円

特別支援教室にタブレット端末を整備することで、ICT環境を利用した特別支援教育の更なる充実を図ります。（教育総務課）

### ◆ P48~49 図書館管理運営費（読書習慣形成・定着支援事業） 200万円

電子書籍を充実させることで、コロナ禍においても幅広い世代が読書に親しむことができる環境を整備します。（国10/10）（生涯学習課）

## 11 款 災害復旧費

### ◆ P50~51 農業用施設災害復旧費（県98.8%、分担金（県補助残の5%） 424万円

令和3年8月の大雨で被災した農業用施設の復旧において、県補助金の一部が令和4年度に分割交付されることに伴い、災害復旧工事費を追加計上します。（農地政策課）

## 13 款 諸支出金

### ◆ P50~51 財政調整基金積立金 7億420万6千円

令和3年度の実質収支額（14億841万円）の1/2を積み立てます。（財政課）



## 【一般会計：歳入】

### 10款 地方特例交付金

◆P12～13 地方特例交付金 2,479万7千円  
地方特例交付金の交付額が決定（1億4,679万7千円）したため増額します。（財政課）

### 11款 地方交付税

◆P12～13 地方交付税 1億4,462万円  
普通地方交付税の交付額が決定（77億4,762万円）したため増額します。（財政課）

### 14款 使用料及び手数料

◆P12～13 手数料 0千円  
証明書発行等に係るキャッシュレス決済を導入するため、すでに予算に計上済みの各種手数料の一部をキャッシュレス決済手数料へ予算を組み替えます。（市民課）

### 15款 国庫支出金

◆P14～15 国庫負担金、国庫補助金 8億9,359万8千円  
国補助事業の採択や過年度分の追加交付等により補助金等を増額します。  
（地域福祉課、子ども課、健康づくり課、企画秘書課、環境政策課、建設課、学校教育課等）

### 16款 県支出金

◆P16～19 県負担金、県補助金等 2億3,762万6千円  
県補助事業の採択や過年度分の追加交付等により補助金等を増額します。  
（農業振興課、水産林務課、建設課等）

### 18款 寄附金

◆P18～19 寄附金 1,179万5千円  
糸島市に対して申出のあった寄附について予算を計上しています。  
（企画秘書課、ブランド政策課、健康づくり課等）

### 20款 繰越金

◆P20～21 繰越金 12億841万円  
令和3年度の実質収支額14億841万円から、当初予算で計上済みの2億円を除いた額を計上します。（財政課）

## 2 1 款 諸収入

◆ P20～21 雑入 5,858万7千円

休日・夜間急患センター指定管理料の返還金（過年度精算分）等を計上します。  
(健康づくり課等)

## 2 2 款 市債

◆ P22～23 市債 ▲6億4,903万3千円

臨時財政対策債の発行可能額の確定や、運動公園整備事業に対する国庫支出金の増額に伴う合併推進債の減等により減額しています。  
(財政課、企画秘書課等)

### ■第2表 債務負担行為補正 P6

追加 4件

### ■第3表 地方債補正 P7

変更 7件

## 《特別会計》

### ■住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）

補正額	709万2千円追加
補正後予算総額	1,717万6千円

### ■国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

補正額	7,447万円追加
補正後予算総額	126億6,416万1千円

### ■介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正額	6億3,239万4千円追加
補正後予算総額	95億7,012万9千円

### ■後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

補正額	1,426万2千円追加
補正後予算総額	16億5,365万円

# 令和3年度糸島市の決算見込みの概要

## 1 一般会計及び特別会計の収支状況

**全8会計とも黒字決算**

(単位:円)

区分	一般会計	住宅新築 資金会計	国保会計	介護会計	後期高齢者 医療会計	渡船会計	二丈福吉 財産区	二丈一貴山 財産区
歳入	46,933,787,191	34,292,671	13,129,433,523	9,621,164,059	1,550,561,790	86,469,616	989,716	1,563,437
歳出	45,421,488,546	26,199,769	12,988,486,622	9,023,040,910	1,513,688,010	86,469,323	891,586	1,410,068
差引	1,512,298,645	8,092,902	140,946,901	598,123,149	36,873,780	293	98,130	153,369
翌年度へ繰り 越すべき財源	103,888,230							
実質収支額	1,408,410,415	8,092,902	140,946,901	598,123,149	36,873,780	293	98,130	153,369

## 2 主な会計の概要

### □ 一般会計

**歳入** 469.3億円(△26.2億円)      **歳出** 454.2億円(△32.0億円)

- 前年度に比べ、歳入は5.3%、歳出は6.6%の減
- 実質収支は、前年度より5.6億円増加し、14.1億円の黒字

### □ 国民健康保険事業特別会計

**歳入** 131.3億円(+3.5億円)      **歳出** 129.9億円(+3.8億円)

- 歳出は前年度に比べ3.0%の増。実質収支は、前年度より0.3億円減少し、1.4億円の黒字
- 保険給付費は90.4億円で、前年度に比べ6.6%の増

### □ 介護保険事業特別会計

**歳入** 96.2億円(+2.6億円)      **歳出** 90.2億円(+4.4億円)

- 歳出は前年度に比べ5.1%の増。実質収支は、前年度より1.8億円減少し、6.0億円の黒字
- 保険給付費は75.0億円で、前年度に比べ2.1%の増

### □ 後期高齢者医療特別会計

**歳入** 15.5億円(+0.5億円)      **歳出** 15.1億円(+0.5億円)

- 歳出は、前年度に比べ3.3%の増。実質収支は、0.4億円の黒字
- 県後期高齢者医療広域連合への納付金は14.7億円で、前年度に比べ2.9%の増

### 3 普通会計決算の概要 (普通会計 = 一般会計 + 住宅特会) ※決算統計より

#### (1) 決算総額 **歳入・歳出とも減**

歳入総額 469 億 6,808 万円 (△26 億 2,134 万円、5.3%の減)

歳出総額 454 億 4,769 万円 (△31 億 9,428 万円、6.6%の減)

◇主に増減した費目

歳 入		歳 出	
区 分	前年度比	区 分	前年度比
地方債	+13 億 7,517 万円	民生費	+29 億 4,511 万円
地方交付税	+12 億 2,746 万円	衛生費	+5 億 5,756 万円
繰入金	+8 億 8,157 万円	教育費	+6,602 万円
寄附金	+2 億 6,447 万円	総務費	△57 億 1,563 万円
地方消費税交付金	+1 億 8,986 万円	災害復旧費	△2 億 8,829 万円
国庫支出金	△65 億 3,951 万円	商工費	△2 億 5,003 万円
県支出金	△2 億 4,766 万円	土木費	△1 億 5,596 万円
地方税	△7,824 万円		

#### (2) 歳 入 **国庫支出金 35.1%の減、地方税収納率(現年度分)は 99.5%を維持**

##### 【歳入総額増減の主な要因】

(1) 地 方 税 : 99.1 億円で、前年度比△0.8 億円 (△0.8%)

- 主な減収要因は、個人市民税(所得割)や固定資産税(家屋)の減による。
- なお、現年度分の収納率は、99.5%と前年度に引き続き高い収納率を維持。

(2) 各種交付金 : 合計 26.7 億円で、前年度比+4.4 億円 (+19.9%)

- 地方消費税交付金の増(+10.1%)、法人事業税交付金の増(+179.4%)等。

(3) 地方交付税 : 87.2 億円で、前年度比+12.3 億円 (+16.4%)

- 臨時経済対策費 2.2 億円、臨時財政対策債償還基金費 3.6 億円が追加交付されたなどの増。

(4) 国庫支出金 : 120.9 億円で、前年度比△65.4 億円 (△35.1%)

- 特別定額給付金給付事業、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減等。

(5) 寄 附 金 : 14.1 億円で、前年度比+2.6 億円 (+23.1%)

- ふるさと応援寄附金などの増。

(6) 地 方 債 : 発行額は 39.6 億円で、前年度比+13.8 億円 (+53.2%)

- 運動公園整備事業、通信指令施設更新事業などの増。
- 臨時財政対策債の発行額は 13.2 億円で、+4.2 億円 (+46.4%)

<歳入の状況>

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度		令和3年度		
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	対前年度 増減率
○ 地方税	9,990,370	20.1	9,912,129	21.1	△0.8
地方譲与税	361,987	0.7	366,104	0.8	1.1
利子割交付金	7,305	0.0	5,892	0.0	△19.3
配当割交付金	36,768	0.1	59,772	0.1	62.6
株式等譲渡所得割交付金	48,073	0.1	69,959	0.2	45.5
地方消費税交付金	1,874,670	3.8	2,064,532	4.4	10.1
ゴルフ場利用税交付金	66,775	0.1	85,261	0.2	27.7
自動車税環境性能割交付金	43,796	0.1	43,801	0.1	0.0
法人事業税交付金	28,389	0.1	79,309	0.2	179.4
地方特例交付金	123,807	0.3	264,109	0.6	113.3
地方交付税	7,497,293	15.1	8,724,757	18.6	16.4
交通安全対策特別交付金	16,023	0.0	15,066	0.0	△6.0
○ 分担金及び負担金	213,244	0.4	206,392	0.4	△3.2
○ 使用料	190,885	0.4	199,021	0.4	4.3
○ 手数料	410,123	0.8	411,088	0.9	0.2
国庫支出金	18,633,243	37.6	12,093,730	25.8	△35.1
県支出金	4,243,938	8.6	3,996,274	8.5	△5.8
○ 財産収入	72,978	0.1	69,407	0.1	△4.9
○ 寄附金	1,144,127	2.3	1,408,600	3.0	23.1
○ 繰入金	718,320	1.5	1,599,885	3.4	122.7
○ 繰越金	932,158	1.9	947,452	2.0	1.6
○ 諸収入	348,743	0.7	383,963	0.8	10.1
地方債	2,586,404	5.2	3,961,577	8.4	53.2
うち臨時財政対策債	900,594	1.8	1,318,799	2.8	46.4
合計	49,589,419	100.0	46,968,080	100.0	△5.3
○ 自主財源	14,020,948	28.3	15,137,937	32.2	8.0
依存財源	35,568,471	71.7	31,830,143	67.8	△10.5

□ 自主財源比率の状況

(単位：%)

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
糸 島 市	38.3	40.2	39.3	28.3	32.2
県内27市平均	39.2	40.7	39.6	31.2	—

\* 県内 27 市：政令市を除く

**(3)歳出** 目的別：総務費が36%減、性質別：補助費等が79%減

**歳出総額増減の主な要因（目的別）**

- 総務費：前年度比△57.2億円（△36.0%）《特別定額給付金給付事業などの減》
- 民生費：前年度比+29.5億円（+18.0%）《子育て世帯臨時特別給付事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付事業などの増》
- 衛生費：前年度比+5.6億円（+18.6%）《新型コロナウイルスワクチン接種事業などの増》
- 商工費：前年度比△2.5億円（△42.7%）《感染症拡大防止協力金事業などの減》
- 土木費：前年度比△1.6億円（△6.8%）《バリアフリー化設備等整備事業などの減》
- 教育費：前年度比+0.7億円（+1.8%）《前原南小学校校舎大規模改造等事業、中学校特別教室空調設備設置事業などの増》
- 災害復旧費：前年度比△2.9億円（△76.1%）《令和元年度8月豪雨林業施設災害復旧事業などの減》

**<歳出の状況：目的別>**

（単位：千円、%）

区 分	令和2年度		令和3年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度増減率
議会費	247,679	0.5	244,249	0.5	△1.4
総務費	15,871,499	32.6	10,155,868	22.4	△36.0
民生費	16,321,437	33.6	19,266,543	42.4	18.0
衛生費	3,001,661	6.2	3,559,220	7.8	18.6
労働費	20,290	0.0	20,611	0.0	1.6
農林水産業費	1,681,775	3.5	1,543,875	3.4	△8.2
商工費	585,814	1.2	335,783	0.7	△42.7
土木費	2,290,041	4.6	2,134,085	4.7	△6.8
消防費	1,445,928	3.0	1,304,429	2.9	△9.8
教育費	3,734,873	7.7	3,800,891	8.4	1.8
災害復旧費	378,763	0.8	90,471	0.2	△76.1
公債費	2,992,623	6.2	2,982,011	6.6	△0.4
諸支出金	69,584	0.1	9,652	0.0	△86.1
合計	48,641,967	100.0	45,447,688	100.0	△6.6

### 歳出総額増減の主な要因（性質別）

（1）義務的経費：219億984万円で前年度比+29億8,059万円、15.7%の増

- 人件費：前年度比△0.3億円（△0.6%）
- 扶助費：前年度比+30.2億円（+28.3%）《子育て世帯臨時特別給付事業などの増》
- 公債費：前年度比△0.1億円（△0.4%）《合併推進事業などの減》

（2）投資的経費：60億803万円で前年度比+17.5億円、41.0%の増

- 運動公園整備事業、前原南小学校校舎大規模改造等事業、新庁舎整備事業などの増。

（3）その他の経費：175億2,981万円で前年度比△79.2億円、31.1%の減

- 物件費：前年度比+4.5億円（+8.1%）《新型コロナウイルスワクチン接種事業、防災重点農業用ため池防災対策推進事業などの増》
- 補助費等：前年度比△106.3億円（△78.9%）《特別定額給付金給付事業などの減》
- 積立金：前年度比+23.2億円（+138.6%）《財政調整基金積立金などの増》
- 繰出金：前年度比△0.4億円（△0.9%）《特別会計に対するもの》

<歳出の状況:性質別>

(単位:千円、%)

区 分		令和2年度		令和3年度		
		決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度増減率
1.	人件費	5,253,489	10.8	5,221,642	11.5	△0.6
	うち職員給	3,066,944	6.3	3,064,498	6.7	△0.1
2.	扶助費	10,683,141	22.0	13,706,185	30.1	28.3
3.	公債費	2,992,623	6.1	2,982,011	6.6	△0.4
内 訳	元利償還金	2,992,623	6.1	2,982,010	6.6	△0.4
	一時借入金利子	0	0.0	1	0.0	皆増
<b>1～3義務的経費小計</b>		<b>18,929,253</b>	<b>38.9</b>	<b>21,909,838</b>	<b>48.2</b>	<b>15.7</b>
4.	物件費	5,571,961	11.5	6,022,557	13.3	8.1
5.	維持補修費	195,426	0.4	190,286	0.4	△2.6
6.	補助費等	13,479,104	27.7	2,848,858	6.3	△78.9
	うち一部事務組合負担金	6,564	0.0	6,297	0.0	△4.1
7.	積立金	1,674,189	3.4	3,994,232	8.8	138.6
8.	投資及び出資金・貸付金	425,604	0.9	405,632	0.9	△4.7
9.	繰出金	4,104,644	8.4	4,068,249	8.9	△0.9
10.	前年度繰上充当金	0	0.0	0	0.0	0.0
<b>4～10小計</b>		<b>25,450,928</b>	<b>52.3</b>	<b>17,529,814</b>	<b>38.6</b>	<b>△31.1</b>
11.	<b>投資的経費</b>	<b>4,261,786</b>	<b>8.8</b>	<b>6,008,036</b>	<b>13.2</b>	<b>41.0</b>
内 訳	うち人件費	82,979	0.2	98,093	0.2	18.2
	普通建設事業費	3,883,023	8.0	5,917,565	13.0	52.4
	うち単独事業費	2,130,473	4.4	2,786,636	6.1	30.8
	災害復旧事業費	378,763	0.8	90,471	0.2	△76.1
	失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0.0
歳出合計		48,641,967	100.0	45,447,688	100.0	△6.6
うち人件費		5,336,468	11.0	5,319,735	11.7	△0.3

□義務的経費の状況

(単位:%)

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
糸島市	50.7	48.9	53.0	38.9	48.2
県内市町村平均	47.8	47.0	47.2	38.1	—

\* 県内市町村は政令市を除く



#### (4) 積立金現在高

**基金総額は 24.0 億円増額、うち財政調整基金は 17.2 億円増額**

- (1) 普通会計の基金現在高総額は、139 億 5,637 万円で前年度から 24.0 億円増加しました。
- (2) 財政調整基金は、前年度比 17.2 億円増の 75 億 3,223 万円となりました。

#### □ 積立金現在高の状況(定額運用基金除く)

(単位：億円)

	H29 年度	H30 年度	R元年度	R2年度	R3年度
糸島市(普通会計)	98.6	104.4	106.0	115.6	139.6
うち財政調整基金	53.1	58.7	56.9	58.1	75.3
県内 27 市平均	108.3	107.8	106.8	109.2	—
うち財政調整基金	42.6	38.9	36.5	37.8	—

#### (5) 地方債現在高

**全会計及び普通会計の残高ともに増加**

- (1) 普通会計の地方債現在高：289 億 8,109 万円で、前年度末に比べ 10 億 9,246 万円増加
- その内、臨時財政対策債現在高は 146 億 7,825 万円で、普通会計地方債現在高の 50.6%を占めています。
  - 臨時財政対策債以外の地方債については、計画的な事業の実施に基づく借り入れを行っており、現在高が 143.0 億円、対前年度比 10.3 億円、7.8%の増となりました。
- (2) 全会計の残高は 454 億 6,904 万円で前年度より 5,240 万円増加しました。

#### □ 地方債現在高の状況

(単位：億円)

		H29 年度	H30 年度	R元年度	R2年度	R3年度
糸島市	全会計	499.5	492.3	467.3	454.2	454.7
	普通会計	298.0	297.4	281.5	278.9	289.8
県内 27 市 平均 普通会計		289.7	284.3	284.7	286.7	—

\* 全会計：一般会計＋特別会計＋企業会計

\* 県内 27 市：政令市を除く

## 4 主な財政指標

### 経常収支比率が 8.1 ポイント改善

財政健全化判断比率は、全ての項目において早期健全化基準を下回り、健全な状態であると言えます。

- 財政構造の硬直度を示す経常収支比率は、令和3年度は81.6%と、前年度より8.1ポイント改善しました。
- 収入に対する債務返済の割合を示す実質公債費比率は、3年平均値では0.1ポイント改善しています。これは、普通交付税の増（前年度比+12.1億円）や、臨時財政対策債発行可能額の増（前年度比+4.2億円）によるものです。
- 収入に対する将来にわたって負担すべき債務等の割合を示す将来負担比率は、前年度に引き続き、将来負担なしとなっています。

#### □ 経常収支比率（普通会計） 8.1 ポイント改善

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
糸島市 (%)	87.6	89.3	89.8	89.7	81.6
県内27市平均	93.1	93.9	94.4	93.4	—

\* 県内27市：政令市を除く

#### □ 実質公債費比率（一般+特会+企業会+水道企業団） 0.1 ポイント改善

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
糸島市 (%)	5.5	5.5	6.5	6.7	6.6
県内27市平均	6.3	6.1	6.0	5.9	—

\* 早期健全化基準（イエローライン）25.0%、財政再生基準（レッドライン）35.0%

#### □ 将来負担比率（一般+特会+企業会+水道企+土地開発公） 3年連続「将来負担なし」

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
糸島市 (%)	13.7	10.0	将来負担なし	将来負担なし	将来負担なし
県内27市平均	19.1	17.4	15.7	13.4	—

\* 早期健全化基準（イエローライン）350.0%

## 5 令和3年度に実施した主な事業

### （1）ソフト事業

○新型コロナウイルス感染症対策関連事業（子育て世帯臨時特別給付事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、プレミアム付商品券事業など）

○ふるさと応援寄附推進事業 ○防災重点農業用ため池防災対策推進事業 等

### （2）ハード事業

○運動公園整備事業 ○新庁舎整備事業 ○エネルギー構造高度化・転換理解促進事業

○民間保育所施設整備事業 ○前原南小学校大規模改造等事業 ○通信指令施設更新事業 等

## 元気な高齢者と活躍の場をつなぐ シニア活躍ステーション はっする オープン

超高齢化社会への対応として、第2次糸島市長期総合計画では、重点課題プロジェクト「元気な高齢者が地域で活躍し、暮らせるまちプロジェクト」を掲げ、高齢者が、知識や経験を生かし、いつまでも生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めることとしています。

このプロジェクトを推進する具体的な取り組みとして、令和4年度から、糸島市シニアマッチングサービス事業に着手します。

具体的には、「働きたい」「自分の力を生かしたい」という高齢者の皆さんを対象に、個別相談やニーズに合った情報を発信する「シニア活躍ステーション はっする」をオープンします。

個別相談のほか、求人情報、就労に関する相談機関の紹介、ボランティアなどの情報を提供します。高齢者向けに「就労に関するセミナー」も開催します。

【目的】 ①高齢者の生きがいづくりの視点から、「元気な高齢者の活躍の場を提供できる団体・組織」と「活躍を希望する高齢者」のマッチング機能強化

②高齢者（概ね60歳以上の人）の福祉の増進、能力を生かした活力ある地域社会づくり

【場所】 シニア活躍ステーション はっする

<就労相談・情報発信>介護予防センターはつらつ館

<事務所機能>糸島市ワークプラザ

【開所日】 9月1日（木曜日） 9時から

【受託者】 糸島市シルバー人材センター

【事業費】 3,783,000円（令和4年度）



### はつらつ館で 就労やボランティアの相談を受付

#### ■定期相談会

【日時】 毎週水曜日9時から17時まで（年末年始・祝日を除く）

【場所】 「シニア活躍ステーション はっする」相談室（介護予防センターはつらつ館内）

【対象者】 概ね60歳以上の方

【内容】 個別相談（コーディネーターを配置）、相談機関の紹介

※相談は事前予約制。必要に応じて相談機関へ同行します。

#### ■生きがい・就労情報ステーション

はつらつ館およびワークプラザに、情報発信コーナーを設置。関係機関の相談対応及びセミナー開催に係る情報、求人情報に係る情報就労、ボランティアなどに関する資料を配架します。

#### 【問い合わせ】

・糸島市役所 健康福祉部介護・高齢者支援課（担当：田中）

電話：332-2070 メール：[kaigokorei@city.itoshima.lg.jp](mailto:kaigokorei@city.itoshima.lg.jp)

・シニア活躍ステーション はっする事務局（担当：川上）

電話：324-1488 メール：[itoshima-hustle@helen.ocn.ne.jp](mailto:itoshima-hustle@helen.ocn.ne.jp)



# 元気なシニアと活躍の場をつなぐ シニア活躍ステーションはっする



2022年  
**9/1** (木)  
オープン



定期相談会



「働きたい!」「自分の力を生かしたい!」という高齢者の皆さんを対象に、個別相談やニーズに合った情報を発信する「シニア活躍ステーションはっする」がオープンしました。

個別相談のほか、求人情報、就労に関する相談機関の紹介、有償ボランティアなどの情報を提供します。また、高齢者向けに「就労に関するセミナー」も開催します。

- 日 時** / 毎週水曜日 午前9時から午後5時まで  
※国民の祝日(重複の場合木曜日)及び年末年始を除く
- 場 所** / 「シニア活躍ステーションはっする」相談室  
(糸島市介護予防センターはっする館内)  
〒819-1119 糸島市前原東2丁目2-10
- 対 象 者** / 概ね60歳以上の方
- 相談内容** / 情報提供・個別相談(コーディネーター配置)・  
相談機関の紹介(必要に応じて相談機関へ同行)
- 相談の受付** / 相談は事前予約制です。

予約先

〒819-1105 福岡県糸島市潤一丁目21番1号  
糸島市シルバー人材センター内「シニア活躍ステーションはっする」事務局  
TEL 092-324-1488 / FAX 092-323-3720 / Mail itoshima-hustle@helen.ocn.ne.jp

# 糸島市シニアマッチングサービス事業



## 事業の目的

## 元気なシニアと活躍の場をつなぐ

- 高齢者(概ね60歳以上の人)の生きがいづくりをサポートするために、「元気な高齢者の活躍の場を提供できる事業所等」と「活躍を希望する高齢者」のマッチング機能を強化
- 高齢者の健康づくり・生きがいづくり、活力ある地域社会づくり

## 事業内容

## 生きがい・就労情報ステーション業務「シニア活躍ステーション はっする」

- ①生きがいや就労の場を求めている高齢者に対し、ニーズに合った情報を提供できるよう関係機関等から情報を集約します。
- ②来所者が閲覧しやすいようにリーフレット等を配置し、情報提供を行います。
- ③専門の相談員が高齢者の相談に応じ、ニーズに対応できる各種相談機関を紹介し、適切な支援を行います。
- ④高齢者のニーズや就労に係る課題に対応する就労セミナーを開催します。

### ■各種関係機関の相談対応及びセミナー開催に係る情報

相談機関名	住 所	電話番号
糸島市ふるさとハローワーク	糸島市前原中央2-14-14 旧糸島地区自治会館1階	092-321-1610
ハローワーク福岡西	福岡市西区姪浜駅南3-8-10	092-881-8609
福岡県生涯現役チャレンジセンター	福岡市博多区博多駅東1-1-33 はかた近代ビル5階	092-432-2577
福岡県中高年就職支援センター	福岡市博多区博多駅東1-1-33 はかた近代ビル5階	092-292-9250
福岡県高齢者能力活用センター (はつ・らつコミュニティ)	福岡市博多区博多駅前2-9-28	092-451-8621
糸島市シルバー人材センター	糸島市潤1-21-1	092-322-5111
糸島市NPO・ボランティアセンター 「こらぼ糸島」	糸島市前原中央2-14-14 旧糸島地区自治会館2階	092-324-9181
糸島市社会福祉協議会	糸島市潤1-22-1 健康福祉センターあごら内	092-324-1660

## 求人情報

- ①ハローワークインターネットサービスにより求人情報を紹介します。
- ②糸島市内の事業所等へ高齢者の求人に係る働きかけを行います。

### ■その他高齢者の就労ニーズ及び生きがいづくり活動に合った情報発信

## シニア活躍ステーション はっする

### 情報提供・相談受付

- 場 所 糸島市シルバー人材センター内  
糸島市潤一丁目21番1号
- 電話番号 092-324-1488
- 開所日時 毎週月曜～金曜日 9:00～17:00  
※国民の祝日及び年末年始を除く

### 就労・ボランティア相談

- 場 所 糸島市介護予防センター はつらつ館内  
糸島市前原東二丁目2番10号
- 電話番号 092-331-8172
- 開所日時 毎週水曜日 9:00～17:00  
※国民の祝日(重複の場合木曜日)及び年末年始を除く

## 「主食用米活用事業」がスタート ～コロナ禍の影響を受ける農業者を支援します～

### 1 事業の目的

新型コロナウイルス感染症等の影響により経営の圧迫が予想される農業者を支援することにより、糸島市の基幹産業である農業を守り、“米作り発祥の地”と言われる本市の水田農業の振興を図ります。併せて、生活困窮者や学生等の食料確保を目的とします。

### 2 米の情勢

- コロナ禍における外食産業の停滞により業務用米需要が減少
- 県産米の民間在庫量(R4.6 時点)は 35,400t(対前年同月比+16,800t:+90.4%)
- 流通の鈍化に伴い県産米の米価も下落(対前年産▲1,500 円～▲2,400 円)

### 3 糸島産米の現状

- 市内米販売農家のほとんどがJA糸島と出荷契約し、販売を委託
- 直売の低迷等によりJA糸島への出荷量は増加(対前年産+49%)
- 8月3日現在の販売確定割合は出荷量の約74%(50,465 俵/68,420 俵)

### 4 事業の内容

- 市内米農家が生産した令和3年産主食用米の一部を市が買い取り(農業者の収入を確保)
  - 買い取りした米を有効に活用
    - ①生活困窮世帯や学生への食料支援(支援米として贈呈)
    - ②飼料等の高騰により経営が圧迫されている市内の畜産農家へ飼料として提供
- 買取数量 2,700 俵 (令和3年産米販売予定数量の約4%相当)**

### 5 活用計画

区分	数量	仕様等	活用方法
食料支援用①	700 俵分	2kg 袋入:無洗米加工	生活困窮世帯、協定大学等の学生を対象としたフードパントリー
食料支援用②	500 俵分	10kg 袋入:無洗米加工	子ども食堂、フードバンク、協定大学の食堂等への提供
家畜飼料用	1,500 俵分	畜産農家との協議による	市内畜産農家の家畜飼料
合計	2,700 俵分		

### 6 事業費見込額

41,392 千円 ※新型コロナウイルス臨時交付金を活用(全額)

### 7 事業効果見込額

- 農家の収入に反映される額:約 20,153 千円 ※1 俵あたり 295 円、10a あたり 2,280 円相当
  - 食料支援(無料提供)相当額:約 22,680 千円
  - 畜産農家の飼料費軽減相当額:約 3,800 千円
- 合計 46,633 千円



# 糸島市からの贈り物「糸島支援米」完成

## 「糸島支援米」を多くの方々へ

コロナ禍における経済活動の鈍化は、多くの社会人の収入や学生の生活に影響を与えていますが、それに加えて昨今の食料品をはじめとした様々な日用品の値上げが、市民生活の脅威となっています。

そのような中、フードバンクやフードパントリーなどの活動が全国的に活発化しています。

そこで、地元農業の下支えと市内生活困窮者及び本市が協定締結をしている大学等の学生支援という目的で、糸島市が令和3年産糸島産米の一部(2,700俵)を買い取り、フードバンク等を通して、多くの方々に食料を届ける取組みを始めています。

市は、支援米の原材料と無洗米への加工・調整を委託します。JA糸島も、配送やフードパントリー活動に協力し、活用先となる協定大学等、糸島市社会福祉協議会、福岡県子ども食堂ネットワークとも連携して事業に取り組みます。



## 多方面に向けた支援米贈呈式を開催

定例記者会見終了後、支援米の活用先となる各団体に対して、月形市長及びJA糸島山崎組合長による贈呈式を開催します。

【参加者等】 ※印：協定大学等

活用先	役職等及び氏名	活用方法
※九州大学	西田 憲史 理事・事務局長	学生対象フードパントリー等
※西南学院大学	石森 久広 副学長	学生対象フードパントリー等
※中村学園大学	社会連携推進センター長 片山 富弘 教授	学生対象フードパントリー等
※福岡医療専門学校	藤瀬 武 理事長	学生対象フードパントリー
糸島市社会福祉協議会	扇 清人 会長	生活困窮世帯、フードバンク支援
福岡県子ども食堂ネットワーク	認定NPO法人 チャイルドケアセンター 副島 広巳 事務局長	県内各地の子ども食堂支援

### 【問い合わせ先】

糸島市 産業振興部 農業振興課 水田農業係 担当：藤森、吉村  
電話番号：092-332-2087 メール：nogyoshinko@city.itoshima.lg.jp

## 糸島天然真鯛をアレンジして飲食店で提供

### 第1回 糸島真鯛フェアを開催（9月1日～30日）

糸島漁協では、毎年5月から吾智網漁が解禁となります。糸島市の天然真鯛水揚げ量は、平成30年度までは8年連続日本一を誇り、令和2年度の水揚げ量は過去最高の1,057.2tを記録しました。

しかし、令和2年からの新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、飲食店等の海産物需要が大幅に下落。供給過多の状態となり、真鯛の魚価も大きく下がってしまいました。

更に令和3年度は、燃油価格が大幅に上昇し、出漁を控える漁業者が出たため、水揚げ量は681.3tと前年度から3分の2ほどに落ち込んでいます。

そこで市は、**ブランド化推進による漁業の活性化と市内飲食店のV字回復**を目的に、糸島天然真鯛を使った料理を提供する『糸島真鯛フェア』を開催します（糸島市観光協会に事業委託）。

#### ●多様なジャンルの22店舗が参加

寿司割烹やベーカリーなど、市内の多様なジャンルの店舗22店が天然真鯛を使った料理を提供します。【別添チラシ参照】

#### ●PR方法

- JRや市営地下鉄の各駅にポスター・チラシを配架
- 市や糸島市観光協会、福岡県のホームページに情報を掲載
- インフルエンサーによるSNSでの発信 など

#### ●プレゼントキャンペーン

- 期間中、飲食いただいたお客様に抽選で100名様に、「カキ小屋チケット」や「真鯛飯の素」をプレゼントします。



#### 【問い合わせ】

○糸島市農林水産部水産林務課

担当：松尾・久原

電話：092-332-2088

メール：suisanrinmu@city.itoshima.lg.jp



## 【参考】

平成 30 年度までの天然真鯛水揚げ量は 8 年連続日本一で、令和元年度分から市町村別統計が集計されなくなったため、他市町村との比較はできていないが、令和元年度の水揚げ量は 952.6 t、令和 2 年度には 1,057.2 t を記録している。

### ●天然真鯛水揚げ量（糸島漁協データ）

平成 27 年度	911,088 kg	（水揚げ金額 574,554 千円）	<u>kg単価 630.6 円</u>
平成 28 年度	884,399 kg	（水揚げ金額 529,767 千円）	<u>kg単価 599.0 円</u>
平成 29 年度	694,873 kg	（水揚げ金額 439,033 千円）	<u>kg単価 631.8 円</u>
平成 30 年度	908,972 kg	（水揚げ金額 566,686 千円）	<u>kg単価 623.4 円</u>
令和 元年度	952,621 kg	（水揚げ金額 521,572 千円）	<u>kg単価 547.5 円</u>
令和 2 年度	1,057,209 kg	（水揚げ金額 513,314 千円）	<u>kg単価 485.5 円</u>
令和 3 年度	681,317 kg	（水揚げ金額 381,607 千円）	<u>kg単価 560.1 円</u>

